

# 横浜市立大門学校 令和三年度 体育・健康プラン

## ～体育・健康に関する指導の全体計画～

### 1 中期学校経営方針

#### (1) 学校教育目標と教育課程全体で育成を目指す資質・能力

学校教育目標	教育課程全体で育成を目指す資質・能力
大門大好き いい仲間 進んで学ぼう 元気な子	〈自分自身を高めていく力〉

#### (2) 中期取組目標

中期取組目標
<p>○子どもが生き生きと豊かに学ぶ、開かれた学校を創ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「楽しい」「分かる」「できる」を体感する授業づくりを進め、子どもが学び合いながら自らの学力を向上させていくようにします。</li> <li>・一人ひとりが自己有用感をもち、折り合いながら、協働して学校生活をつくるようにします。</li> <li>・健康な心身をつくるための生活習慣の形成や仲間づくりを進めます。</li> <li>・地域の人・もの・ことを活かした活動を通して、未来に目を向けられるようにします。</li> </ul>

#### (3) 体育・健康に関する指導の重点取組分野・具体的取組

重点取組分野	具体的取組
自ら進んで健やかな体をつくろうとする子の育成	①休み時間を使った運動遊びの紹介を充実し、体力の向上を図る。 ②元気がぴかぴか週間を月一回実施し、家庭と連携して児童の生活改善を行う。 ③学校栄養職員、養護教諭と連携した健康・保健授業の拡充を行う。 ④スポーツクラブNAS施設を利用し、協力した水泳学習を進める。
担当	体育部

### 2 体育・健康に関する実態把握

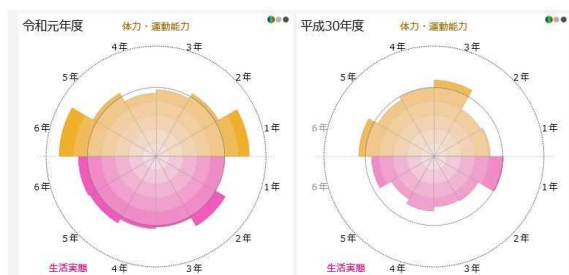
#### (1) 体育・健康に関する実態

※令和元年度の調査結果から

- ・生活意識調査の結果から、朝食を毎朝食べる児童は91%、一日の睡眠の時間が8時間以上の児童は、63%、一日の運動・スポーツの実施時間が1時間以上の児童は52%と横浜市の平均を上回っている。
- ・1日のテレビの視聴時間は平均を下回るものの、パソコン、ゲーム機等の使用時間は平均より長い。
- ・590名程の児童数に対しては、校庭の面積が狭いが、児童は外遊びを意欲的に行っている。また、運動場所の確保と、体育委員会が遊具や鉄棒などの動きを動画で紹介したことが運動機会や意欲の向上につながっていると考える。

#### (2) 体力の概要と要因の分析

- ・全体的に体力が高まっている傾向にある。(特に「反復横跳び」、「長座体前屈」、「ボール投げ」の伸びが顕著に表れている。)
- ・「ボール投げ」では研修会を行うことで教員が授業するにあたり指導のポイントをつかんだうえで授業を行うようにしたことが、成果として表れたと考える。
- ・「元気がぴかぴか週間」を活用し、生活習慣を意識的に改善できるよう家庭との連携を図る。



### 3 体育・健康に関する具体的取組

#### 教科

- 各運動領域において、運動の特性を十分楽しみ技能を高めることができるよう、段階的、構造的に運動が行えるようにする。そのため  
に教員間での情報交換、研修等を行う。
- 保健領域では、養護教諭、学校栄養職員との連携、また道徳、特別活動、行事などの活動とも関連させて、運動や食事、睡眠などの生活習慣を整える学習を行えるようにする。

#### 特別活動・総合的な学習の時間

- 「元気づかひ週間」の実施（通年）
- 保健委員会の児童の提案から「感染症予防に向けた手洗い」の励行（通年）
- 体力の向上を目指した取組
  - ・体育委員会を中心とした、体育集会、休み時間を使った運動遊びの紹介（通年）
  - ・外遊びの工夫（通年）
  - ・大門ストレッチ（通年）

#### 地域・保護者との連携

- 「元気づかひ週間」での家庭・保護者との協力。
- スポーツクラブNAS瀬谷施設を利用した水泳学習。
- NASスタッフによる水泳学習サポート。
- 「昔遊び」など、地域の教育ボランティアの協力。
- 区球技交流会にむけての学習。

#### 令和3年度 横浜市立大門小学校 体力向上1校1実践運動

《名称》 いっぱい遊んで、体力アップ！

《ねらい》 運動機会・運動場所の確保、教員の指導力向上

《体力向上を目指した取組》

- 新体力テストの結果を数値化し、体育の授業や休み時間の遊びに生かせるようにする。
- 「元気づかひ週間」を通して、自分の生活をふりかえり、外遊びやコミュニケーションの機会を多くする。
- 体育・健康に関する指導について学校教育活動を通して効果的に進める。
- 体育委員会による体育的な運動集会や休み時間の運動遊びの紹介を行う。

《指標》

- ①「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」による経年変化の比較
- ②「元気づかひ週間」チャレンジカードのふりかえり